



赤ちゃんの低血糖について



血糖とは血液中の糖分のことです。消化管から糖分が吸収され体の隅々まで血液で運ばれ、各臓器の栄養源となります。特に脳は糖しか栄養源として利用できない特徴があります。もし低血糖（血糖が低い状態）が続くと脳にダメージが及び、以後の発達に悪影響を及ぼすことがあります。低血糖の症状は、易刺激性、けいれん、振戦、多呼吸、無呼吸、哺乳力低下など様々で特徴がありません。

赤ちゃんが血糖を保つしくみとして、子宮内では、胎盤・臍の緒を介してお母さんから持続的に糖分が送られてきます。ところが、出生に伴って胎盤が切り離されると、お母さんからの糖分が来なくなり血糖が急速に低下します。その後は、以下の過程を経て血糖が保たれます。

- ①出生時ストレスがかかると体の中からグルカゴンというホルモンが分泌され、またインスリン（血糖を下げる唯一のホルモン）というホルモンが抑制されることにより肝臓・骨格筋に蓄えられたグリコーゲン（糖分の貯蔵型）を使い糖分を作り出します。
- ②グリコーゲンが枯渇するとステロイドや成長ホルモンなどのホルモンが働き、脂肪が分解され血糖を作り出します。
- ③母乳やミルクを飲むことにより消化管から糖分が吸収され血糖が保たれます。

しかし以下に示すように、血糖を保つ過程で異常がある場合、赤ちゃんは低血糖をきたすことがあります。

- ①の異常：お母さんが妊娠糖尿病になっている場合、お母さんは高血糖となります。高血糖があると、臍の緒を伝わって糖分が移動し、赤ちゃんも高血糖となります。そうすると赤ちゃんの体の中からインスリンがたくさん出て、正常の血糖にしようとし、赤ちゃんがその状態で出生すると、大量のインスリンがまだ体に残っているため、血糖を下げ過ぎてしまい、低血糖の原因となります。また低出生体重児や早産では肝臓・骨格筋に蓄えられたグリコーゲンが少ないため糖分を作り出すことができずに低血糖となります。
- ②の異常：脳の下垂体というところから成長ホルモン（血糖を上昇させる作用がある）が出ます。脳内出血や、脳に先天的異常がある場合、成長ホルモンが出なくなり低血糖をきたすことがあります。また新生児マススクリーニング検査でみつける疾患の 21 水酸化酵素欠損症（女兒が男児のような外陰になる病気）はステロイドが出ないことで低血糖となります。
- ③の異常：呑気症（空気を多く飲んでしまう病気）や消化管閉鎖などで母乳やミルクがうまく飲めないと血糖が低下します。

治療は、まずは低血糖を防ぐため点滴で糖を補います。そのあと原因となる疾患を精査し、治療により正常化すると点滴なしでも低血糖が起こらなくなります。

低血糖は様々な要因で起こり、また症状も非典型的で発見しにくいですが、放置したままにしておくと将来の発達に悪影響を及ぼす重要な疾患です。NICU では低血糖を見逃さないよう、低出生体重などある際は血糖測定をし、低血糖がないかどうか検査を行い、赤ちゃんが健やかに育っていくようスタッフ一同全力で取り組んでいます。

新生児科 部長 太田 直樹



マタニティレシヤ

人参を塩もみして、しっかりと水を切りましょう。出来立てより、翌日の方が調味料がよくなじみます。クルミやレーズンを加えると食感がよくなり甘みも出ます。



『キャロットラペ』



材料（作りやすい分量 4人分）

- ・人参 中1本分（約120g）
- ・塩（塩もみ用） 小さじ1/4
- ・オリーブ油 大さじ1
- ・レモン汁 大さじ1
- ・酢 大さじ1と1/2
- ★・砂糖 大さじ1/2
- ・ブラックペッパー 少々
- ・塩 少々
- ・くるみ 大さじ1
- ・レーズン 大さじ1



作り方

1. 人参をスライサーで千切りにし、塩もみをして10分おく。
2. 1の人参はしっかりと水を切る。
3. ★の調味料をボールに入れてよく混ぜ合わせ、2の人参を入れて和える。
4. 最後に刻んだクルミ、レーズンを加えて和える。

栄養情報（1人分）	【1日の推奨量】
・エネルギー 78 kcal	
・葉酸 10 µg	【240 µg】*1
・ビタミンA 229 µgRAE	【650~700 µgRAE】*2
・塩分 0.5 g	

1 妊活中～初期 +400 µg, 中期・後期 +240 µg
（※サプリメントや食品中に強化される葉酸より摂取）

*2 後期 +80 µgRAE, 授乳期 +450 µgRAE



【レシピ提供】栄養管理部



センター稼働状況

分娩数	45件	緊急帝王切開	5件
母体搬送	4件	NICU稼働率	75.0%
新生児搬送	3件	MFICU稼働率	75.6%

（令和4年4月）

『大空たかく』



編集後記

今年の大空連休、いかが過ごされましたか？ 久しぶりの里帰り等でリフレッシュできた方も多いかと思いますが、こいのぼり(←)も大空を元気に泳いでいますよ。これからジメジメとした梅雨の季節がやってきます。カビ対策や大物の洗濯など、梅雨入り前に出来る事は済ませておきたいですね。

(K.F☆N.S☆Y.M☆K.H)



周産期センター
キャラクター
マミー&メイ

by お飾り隊